

2011年10月16日 主日礼拝

司 会 ①梅津兄 ②高山吉兄 ③岡野保兄

奏 楽

祈 禱 ①倉知兄 ②衛藤兄

賛 美 聖歌467番 (私と家族は主に仕える)
(主イエスをほめよ)

十 戒

聖 書

① ローマ人への手紙5章2～5節
②③ テサロニケ人への第一の手紙5章10～18節

音 楽

① 新 撰 組
②③ アフレル

証 詞

① 菅原裕子姉

メッセージ

① 「愛は人を変える」 菅原岳伝道師
②③ 「一隅を照らす者、これ国宝なり」 大川従道牧師

賛 美

「明日はどんな日か」 (献金)

主の祈り

祝 禱

「あなたがたを召されたかたは真実であられるから、

「このことをして下さるであらう。」

(Iテサロニケ五の二十四)

【大和ニュース】

- * 来週は「秋のバザー」。皆様の協力と理解の中でエンジョイしましょう。(駐車場狭し)
- ・ 本日、入門講座Ⅲ、手話、SS教師、送迎駐車場奉仕会、VIP日吉、J. Plusあり。
- ・ 今週も祈禱会を大切に！水曜夜と木曜朝。主の恵みにあられましょう。説教は坪井福牧師。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時～10時半。説教は久保田補教師。祈りこみます！
- ・ 週末礼拝は、土曜夜6時から。説教は菅原伝道師。
- * 聖歌隊とアンサンブルの練習は、土曜1時45分。Xマスにむかって猛練習。
- * ペットボトルのフタの収集は、しばらくお休みです。

石の枕

「わたしに煩(わづら)いをかけないでほしい」(ガラテヤ6の17)。
パウロ先生はエバンジェリストだからしょうがないとしても、牧師は羊飼いで
から「煩い」はつきもの。大和の諸々、ICA、CBS、支教会、超教派運動
等々、主に委ねて進まなければ燃え尽きているでしょう。主の守りと皆様
のお祈りを心から感謝します。

先週、重荷につぶされかけたとき、主からのお声を聴いたようだった。
「わが重荷は、歌となれり！」「わが荷は軽ろければなり」アーメン。

〈教会員の牧師への感謝ノートから詩二つ〉

コスモスが 揺れて 空に 赤トンボが
舞い上がったり また 止まったり。
美しい夕空を 造られた 神さまの指に
そっと 止まっていたい。そんな秋。



羽を抜いては 機を織る つうのように(つるの恩返し)
いのちを 紡いで 与えてくださる 牧師先生のメッセージ。
パンにも優る心の糧 大切にいただきます。

* 私は来年の1月、古稀を迎える。神奈川に牧師の任命を受けて42年。
座間から大和への民族大移動が祝されて、20年。即ち来年は森チャペル20周年
記念の大感謝会をしましょう。伝道者になって49年。神学生時代の3年の
伝道期間を1年に数えれば、なんと伝道者生活50年となる。ビックリ?!
20年+50年=70年。主のあわれみの年を想い感泣。栄光は主のもの。

もし「仕える」ということがその人にあるならば、彼の生涯の終わりに至るまで
もはや一日として、何をなすべきか分からない日はないであろう。どんな日でも、
孤独が取り巻くということはない。すなわち、仕えることによってその私が自己閉鎖
から解放されるのである。(ハンス・リルエ) マルコ10の45。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!

Aコース: Iテサロニケ4章～Iテモテ2章 Bコース: イザヤ書59章～エレミヤ書8章